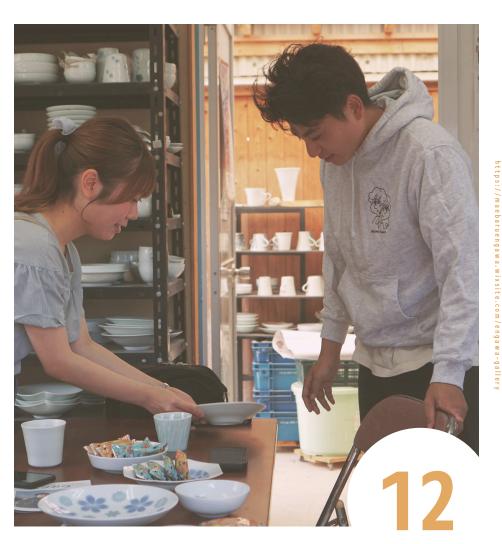
ENGAWA Project iTOP, Kyushu Univ.

ENGAWA Project, from iTOP maebaru.engawa@gmail.com

エンガワ

あなたとつながる、緑側系広報誌。



糸島・篠原の陶磁器作家 赤間あつこさん特集



和 紙 染 め & イヤリング作り体 験

ENGAWAメンバーがマルシェで赤間さんの陶磁器を販売したご縁から、赤間さんよりお礼として「陶磁器の和紙染め体験・イヤリング作り」にご招待いただき、ENGAWAメンバー数人で磁磁器の和紙染め体験をさせて頂きました。



[*1] AD9の大家さんのご家族である、あつこさん。現在築150年のAD9で45年前まで暮らされていました。現在は隣の家に住まわれており、メンバーが訪れた際には陶磁器の作品にコーヒーを入れて下さります!(本当に素敵) 元々高取焼を習っていた赤間さん。 ある時人間国宝の先生に焼き物を 教えて貰えるということで、 ご友人を誘って参加したそう。 これをきっかけに本格的に陶磁器 作りの道に進まれたそうです。



和紙染めとは?

陶磁器の模様付けには、筆で実際に絵を描くものや、 道具を使って模様をつけるものなどありますが、和紙 染めは絵柄が描かれた和紙を器に貼りつけて模様を写 す方法で、比較的取り組みやすいのが特徴だそう。



筆で実際に絵を描く模様付けの方法よりも取り組みやすく、かつ「あれは赤間さんの作品だ!」とわかってもらえるような自分らしさ、オリジナリティを出したいと考えた先に行き着いたのが和紙染めだったとのこと。



一 新入生の野望は?[*1] ENGAWA Projectが運営する糸島・篠原にあるゲスト&シェアハウス。

1. 前原で やりたいこととは?



2. ENGAWAで やりたいこととは?

AD9に住みたい AD9に住人が入るように 人が住むところとしての 面白さを追求していきたい **3.** 大学卒業までの 野望は?



不思議の国のMaru展

in 深淵のカシスシャーベット

6月21日、22日にENGAWA Projectが運営するギャラリー「深淵のカシスシャーベット」にて工房まるさんの「不思議の国のmaru展」を開催しました!

工房まるって?

工房まるは、1997年に無認可の福祉作業所として生まれ、現在は3つのアトリエで活動しています。

「障がいのある・なし」を分けない社 会を目指し、一人ひとりの個性をかた ちにしていく場を作っています。



九大とのつながり

九大中央図書館前のこの壁画は、 2020年の九大バリアフリープロジェクトで作成されました。この絵がきっかけで今回の展示会が実現しました。



"不思議の国"

「不思議の国」とは、童話『不思議の国のアリス』のように、新たな出会いや発見を楽しめる、少し不思議で心おどる世界のこと。今回このテーマを選んだのは、作家の皆さんが"好き"という気持ちに真っ直ぐ向き合う姿が印象的だったからだそう。「作品を見て、自分の"好き"を見つめ直すきっかけになれば」という想いが込められています。





トークショー & 似顔絵 ワークショップ





非間陽菜(くしまはるな)。 ギャラリープロジェクトリーダー。 愛する福岡ソフトパンクホークスの優勝 を全力で応援中!! テーマを検討する中で、メンバーの 「不思議の国のmaru」という案をきっ かけに方向性を深めることができまし た

今回は過去最多の作品数からテーマに 合うものを選び、配置にも工夫を凝ら しました。

会場では来場者の方が作家さんに直接 作品の思いを尋ねる姿も見られ、その 温かな交流が展示の魅力をさらに引き 立てていました。

> ギャラリー「深淵のカシスシャーベット」 のinstagramはこちら



ENGAWA Projectの新メンバーに現在の野望を調査してみました!これからの大学生活を応援しています!!

4. ほしいスキルは?



5. 今世で成し遂げ たいことは?



6. "くだらない野望"は?



あなたとつながる縁側系広報誌。

縁側は古くから、外の空間と部屋との間にある曖昧な空間として 日本家屋独自の意匠となっています。

ご近所さんを出迎え話し込んだり、天気のよい日に日なたぼっこをしたりと、 気軽な交流や憩いの場として親しまれています。

そのようななにかを大学生として作りたい一。

それはありふれた建物としての緑側でも、型にはまったSNSでもなく、

手紙のような手渡しされる広報誌なのではないかと考えました。

これはみなさまに見守っていただきたい、

私たちのちょっとした挑戦です。

the editors. 寺戸 七海 / 吉田 美結 / 拝崎 芽依



ENGAWA Project from iTOP, Kyushu Univ.

九州大学公認地域活性化団体ITOPで活動しているプロジェクトのひとつ。 「すきにするまちづくり」をコンセプトに、シェアハウスや ゲストハウス、イベントスペース、学生居酒屋の運営を行っている。



@ENGAWAproject.maebaru



@engawa_project



@AprojectEngay